



## 101歳 淀身の訴え

「戦争だけは絶対したらあかん！」

原爆投下から72年。。。今年も第9回「戦争体験を聞く会」が8月6日当麻文化会館で開催されました。市民ら110人を前に新町在住の堀内正孝さん(101)と、奈良市在住の秋山勝彦さん(77)が体験を語られ、市内小学校の児童約10人のうち、お二人の体験談に聞き入りメモをとる姿も見られました。主催者からの訴えで、会場カンパ31000円が集まりました。

ませんか」と問いかけます。

「二度の召集体験を元に  
「私の戦中日記」を発刊



中国長江「大別山系」の激戦  
体験談「私の戦中日記」(平成19年)を

■「戦争体験を持たない政治家が大半になつた最近の日本の世相、ちょっと変になつて来てると思いま

今年11月には102歳になられる堀内さんは、最後に、「あんた達、戦争だけは絶対させたらあかんよ!」と何度も呼びかけている姿が印象的です。

「ぼくの戦争」は、そら豆がこなげにおい!(平成16年5月)発刊し、

原爆は、そら豆がこなげにおい!は、「戦争」で解決するのでなく

8月6日広島の原爆に参加の児童たちが、被爆したことに

この条約で、核兵器は反道徳的、非人道的なだけでなく、違法なものとなつた。核兵器の「使用は兵器が禁止されずに今まで開発された。これは核保有国が自分の地位を核兵器の脅威で優位なものに使つて反対してきたからです。



「父が戦地から持ち帰った、3歳頃のたった1枚残った僕の写真」と話す 秋山勝彦さん

戦争被爆国日本が、歴史的「核兵器禁止条約」制定に欠席!!

核兵器も使用の  
威嚇も違法

この条約で、核兵器は反道徳的、非人道的なだけでなく、違法なものとなつた。核兵器の「使用は兵器が禁止されずに今まで開発された。これは核保有国が自分の地位を核兵器の脅威で優位なものに使つて反対してきたからです。

今年7月7日、国連本部・条約交渉会議で核兵器禁止条約が国連加盟国の三分の2の122の国が賛成で採択された。これは細菌やウイルスなどの生物兵器、毒ガスや毒物などの化学兵器は二〇年以上も前に開発生産貯蔵されていました。これは核保有国が自分の地位を核兵器の脅威で優位なものに使つて反対してきたからです。

日本国憲法は先の戦争で多くの犠牲を払つて得た日本の道しるべでもあります。憲法の精神は日本民族の精神そのものです。

大戦の教訓は日本民族が長年にわたりて想いつづけてきた「和の精神」や「民衆中心の國づくり精神」また「人の命を尊ぶ精神」

読者の声

30年前に定期健

康診断で「血糖値

が少し高い。境界

型だ。食生活や運動など生活習慣を改善しなければ目

が見えなくなつたり、足を切らなくしてはならなくなるよ」とお医者さん

に言われたが、まあ自分がのことだと強くは思わなかつた。HbA1cが9.6になつて慌てた。今た。

(m)

たのです。

しかし、5年前には一線を超えて

尿病と診断されてしまつた。その頃から食べるものが見えてくるが、足を切らなくしてはならなくなるよ」とお医者さん

に言われたが、まあ自分がのことだと強くは思わなかつた。HbA1cが9.6になつて慌てた。今た。

-日本国憲法を「ノーベル平和賞に推薦しませんか

日本国憲法は日本宝物です。同時に世界の平和への道しるべでもあります。憲法の精神は日本民族の精神そのものです。

大戦の教訓は日本民族が長年にわたりて想いつづけてきた「和の精神」や「民衆中心の國づくり精神」また「人の命を尊ぶ精神」

日本国憲法は二度と戦争をしないと言う形で実現させたものです。日本国憲法は二度と戦争をしないと言ふ形で反省から、過去の悪習を改め、日本民族が築いてきた良い伝統を明文化し、平和国家建設を誓つた

日本国憲法は、平和を求める世界の人々の願いが反映され、作りあげられたものであります。今こそ、この日本国憲法は、特に国際紛争に「ノーベル平和賞を」と声を上げようではありませんか。(たかし)

「軍隊を持たない

日本国憲法は、平和と幸福実現

が反映され、作りあげられたものであります。今こそ、この日本国憲法

は、被爆者として落胆

したと語っています。

は、被爆者として落胆

したと語っています。